

奈良県の現状

■ 一般的現状

・奈良県の概要	1
・奈良県の人口推移	2
・奈良県の将来推計人口（年齢3区分）	3
・奈良県の将来推計人口（高齢者人口・比率）	4
・工業系用途地域面積割合	5
・事業所数・従業員数	6
・県外就業率	7
・県税収における法人事業税の割合	8
・歴史・文化遺産の数	9
・宿泊施設の客室数	10
・観光消費額の状況	11
・商品販売額	12
・県外消費率	13
・健康寿命	14

■ 道路の現状

・道路の整備率	15
・一般国道（指定区間）の延長	16
・4車線道路の整備率	17
・都市計画道路の整備率	18
・県民1人当たりの道路延長	19
・紀伊半島アンカールート	20
・京奈和自動車道の整備計画	21
・国道168号・国道169号の整備状況	22
・無電柱化率	23
・通学路の安全対策	24
・交通事故の発生件数	25
・インフラの老朽化	26
・道路ストックの点検実施状況	27
・県内・県外通勤の交通機関分担の割合	28
・鉄道・船舶による貨物輸送量	29
・平成30年度当初予算の内訳	30
・奈良県の公共事業予算額（一般会計）	31

奈良県の概要

- 面積は全国の約1%で第40位。
- 人口は全国第30位。
- GDPの全国シェアは約0.7%で第39位。

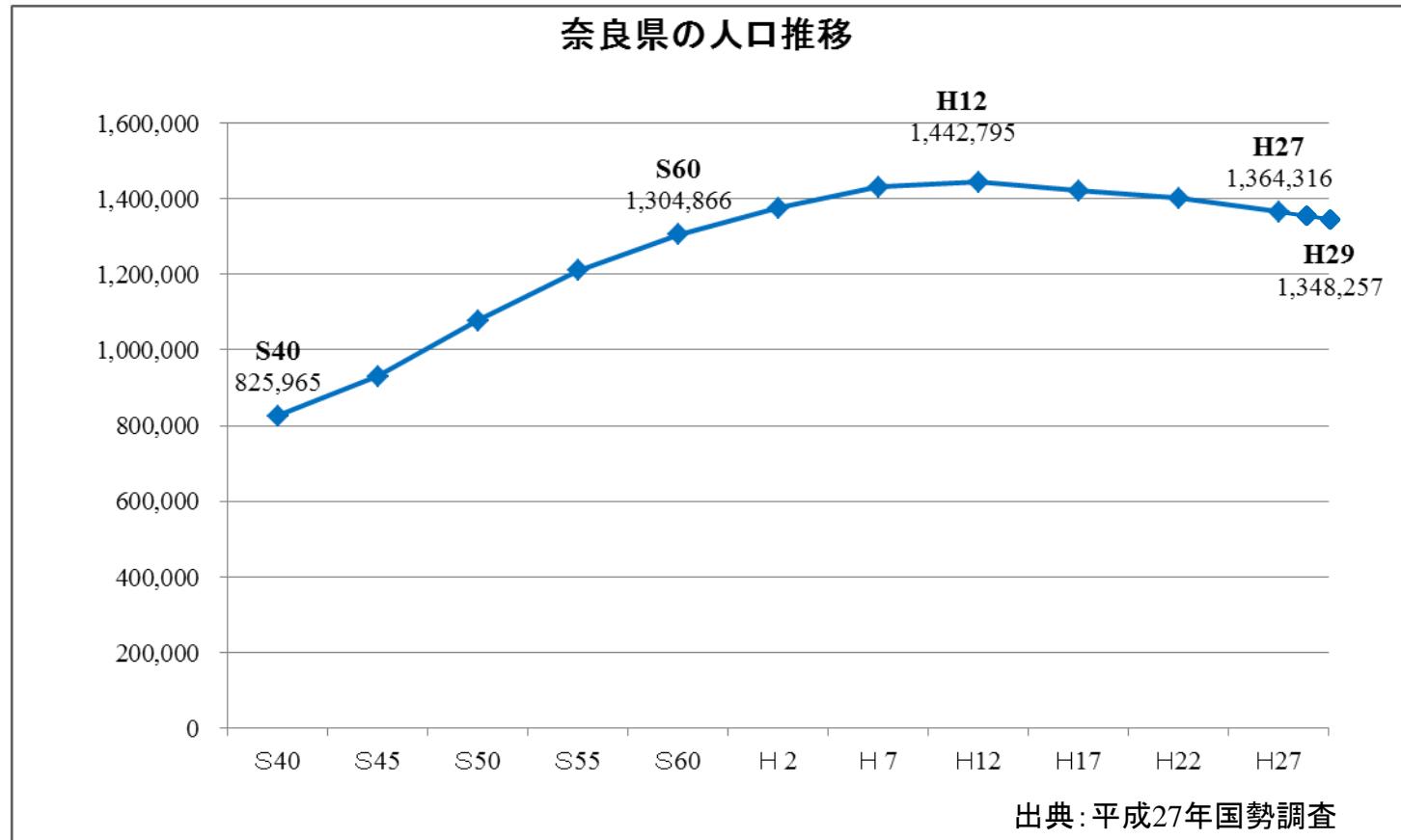
	全国	奈良県	全国順位
面積 ^{*1} (km ²)	377,972	3,691	40位
人口 ^{*1} (千人)	126,933	1,356	30位
GDP[名目] ^{*2} (兆円)	約514.3	約3.5	39位 (H26年度)

*1 社会生活統計指標－都道府県の指標－2018 (H28時点)

*2 平成26年度国民経済計算

奈良県の人口推移

- 奈良県の人口は、平成12年をピークに減少しており、平成29年は約135万人。

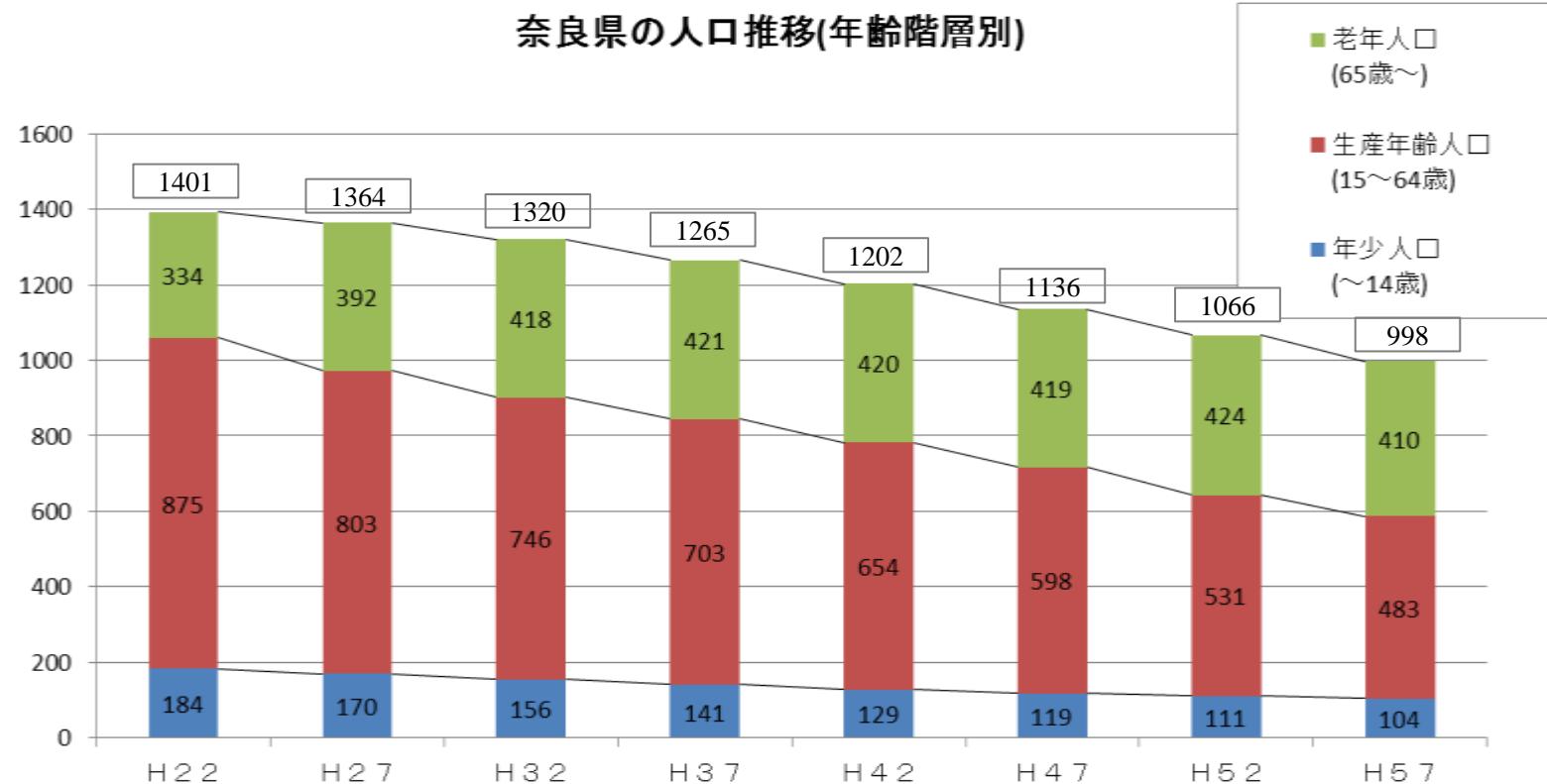


(奈良県の推計人口調査(H29.10時点))

奈良県の将来推計人口(年齢3区分)

- 奈良県の人口は、H27年136.4万人からH57年99.8万人に減少すると推計。
- 少子高齢化の進展、生産年齢人口が減少傾向。

奈良県の人口推移(年齢階層別)

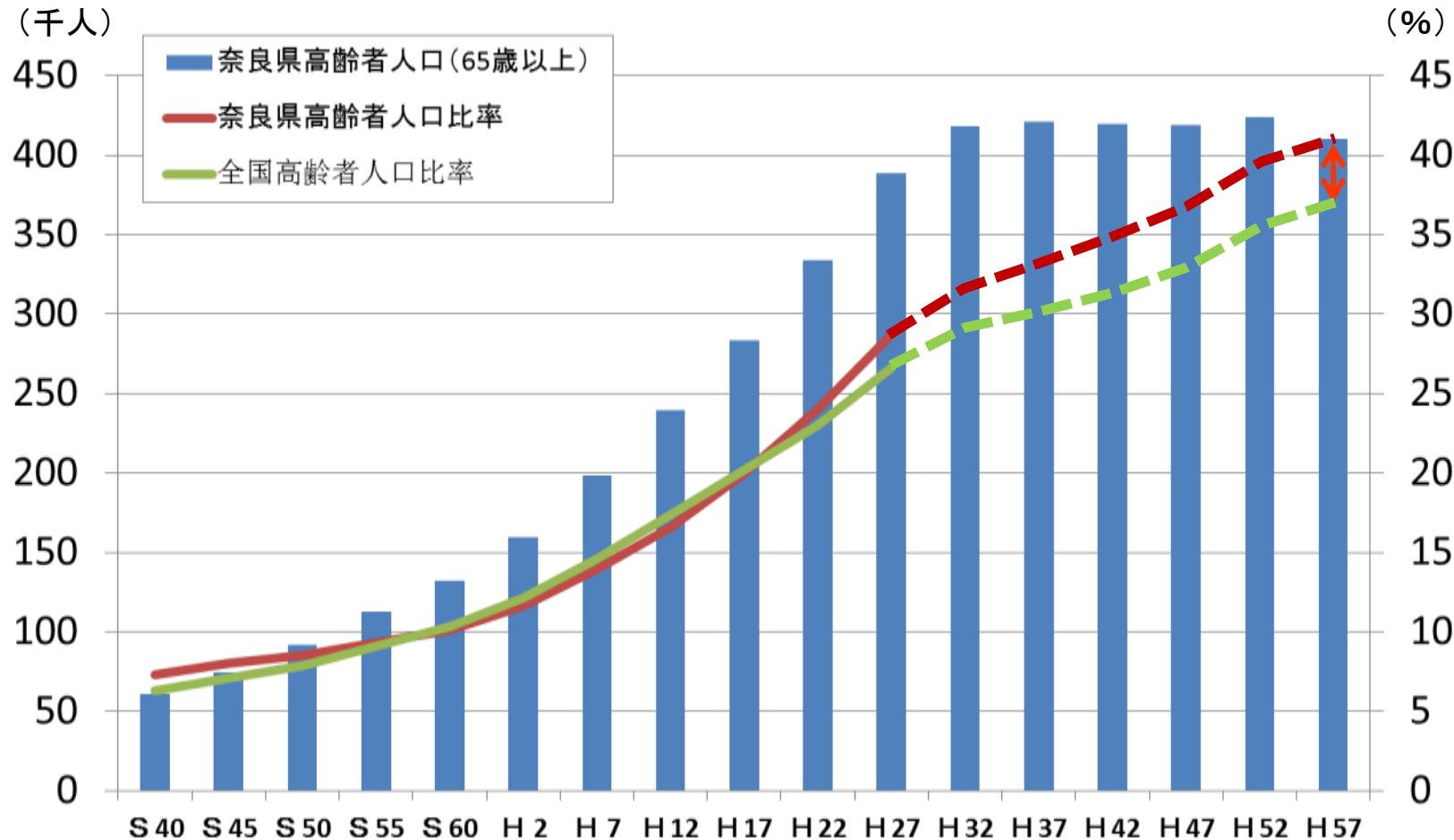


老年	24.0%	28.7%	31.7%	33.3%	34.9%	36.9%	39.7%	41.1%
生産年齢	62.8%	58.8%	56.5%	55.6%	54.4%	52.7%	49.8%	48.4%
年少	13.2%	12.5%	11.8%	11.2%	10.7%	10.4%	10.5%	10.5%

平成27年国勢調査
国立社会保障・人口問題研究所推移(平成30年推計)

奈良県の将来推計人口(高齢者人口・比率)

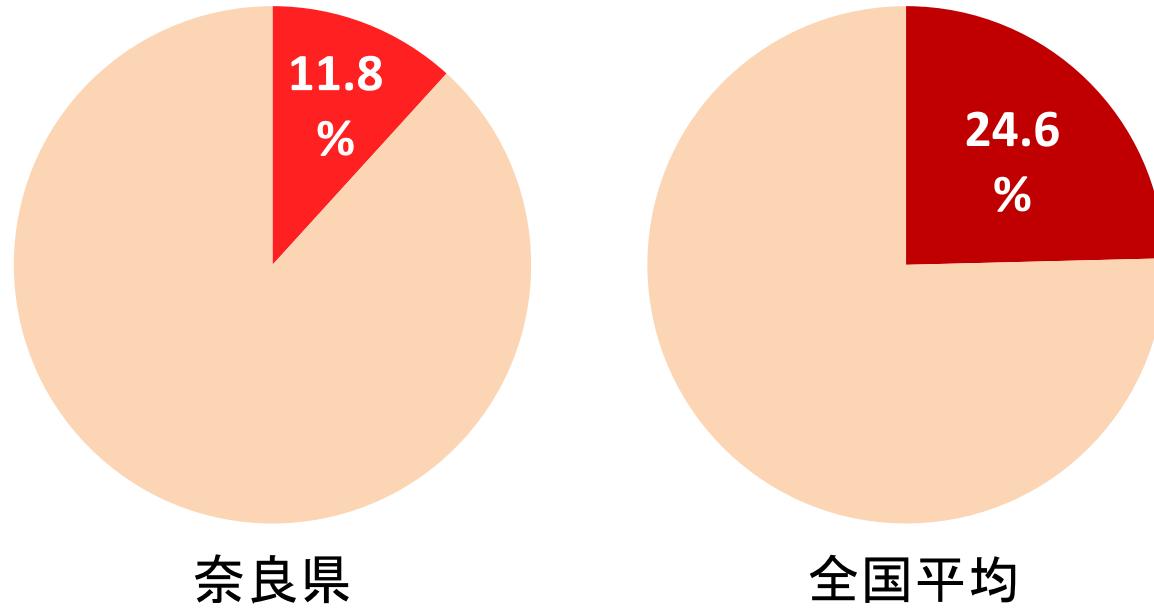
○ 奈良県では、今後全国よりも速いスピードで高齢化が進むと予測。



工業系用途地域面積割合

- 奈良県の全用途地域面積に対する工業系用途地域面積の割合は11.8%で全国47位。

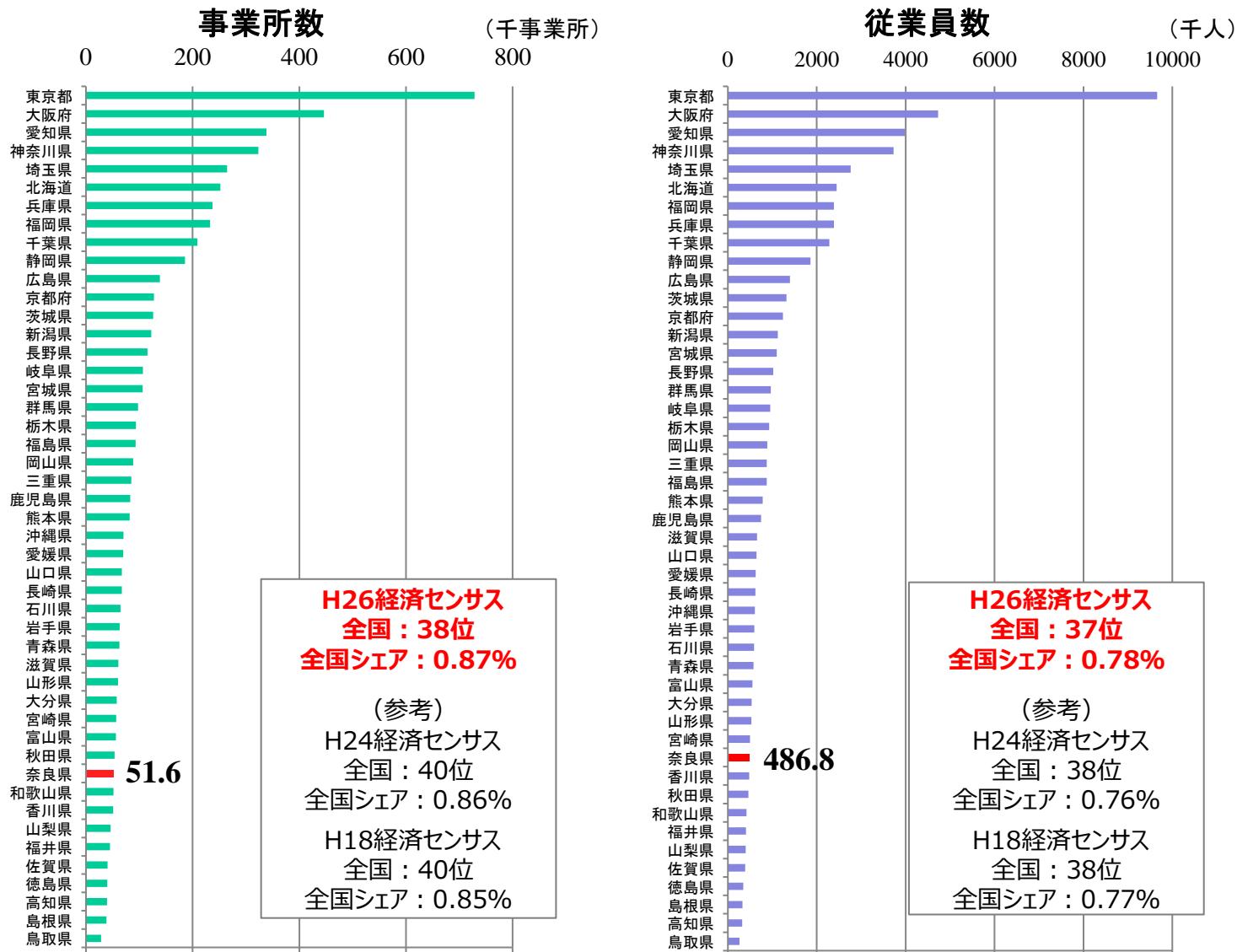
工業系用途地域面積割合(全国47位)



平成28年度都市計画年報(平成27年度末時点)

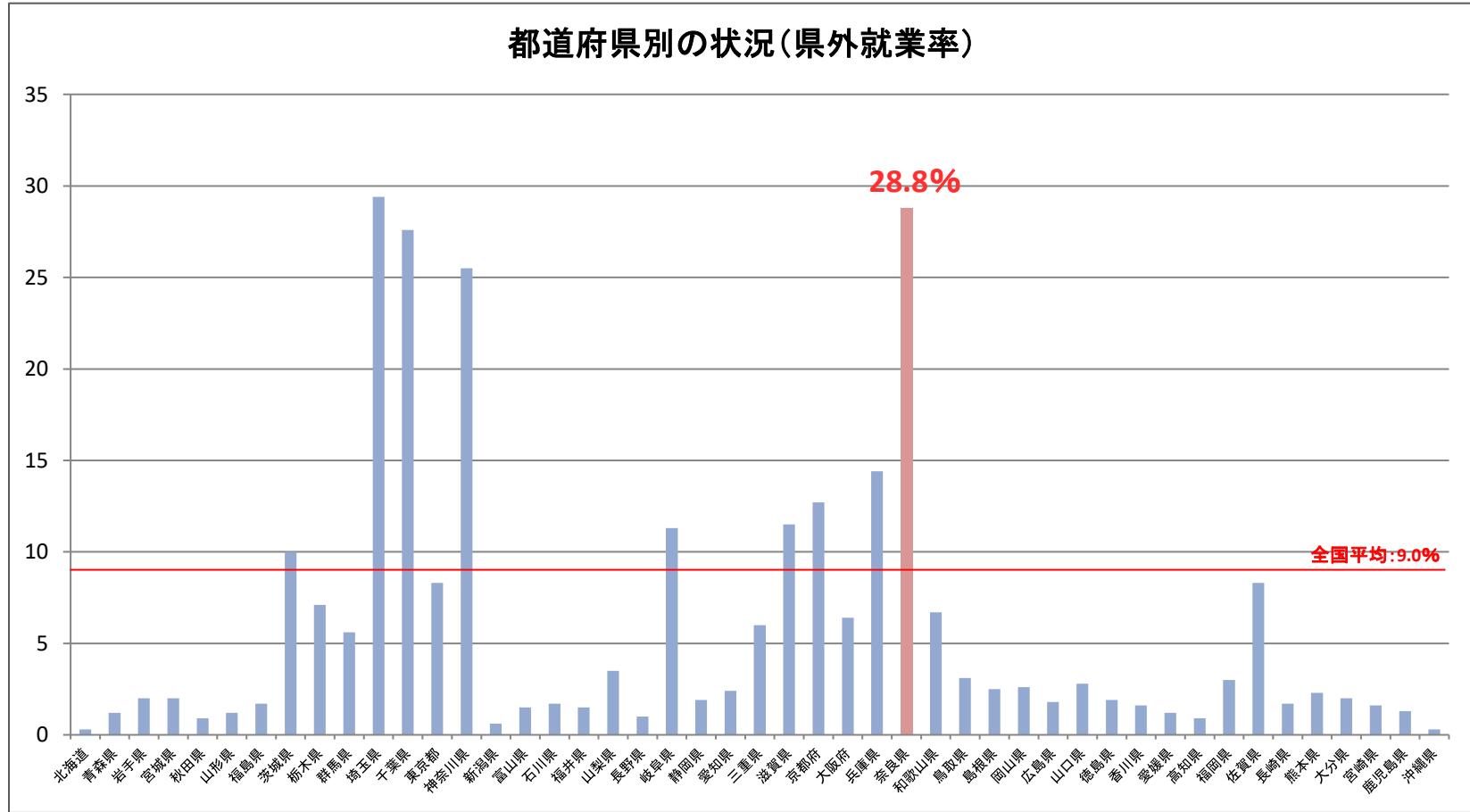
事業所数・従業員数

○ 事業所数は全国第38位、従業員数は全国第37位と全国で下位の状況。



県外就業率

○ 奈良県の県外就業率は28.8%で全国第2位。



就業:調査対象期間に収入を伴う仕事に従事。就業率:15歳以上の就業者数／15歳以上の人口、県外就業:就業地が県外

県税収における法人事業税の割合

- 奈良県の県税収における法人事業税の割合は12.2%で全国ワースト1位。

	大阪	滋賀	京都	兵庫	和歌山	奈良
県税収における法人事業税の割合	26.1%	21.9%	19.7%	18.9%	16.7%	12.2%
全国順位	3位	9位	21位	27位	35位	47位

〔 地方県税収入のうち、地方消費税の収入額については都道府県間において清算後の額で算出。 〕

総務省「平成30年度地方税に関する参考計数資料」(平成28年度時点)

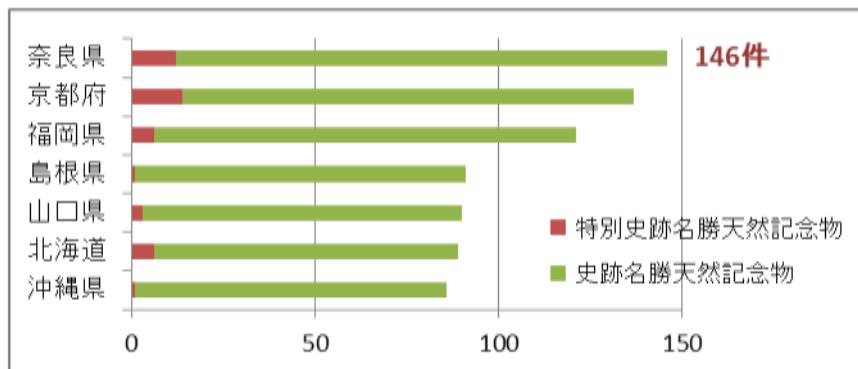
歴史・文化遺産の数（世界遺産、国宝・重文数、史跡数）

- 奈良県の世界遺産は3件で全国1位。(全21件中3件)
- 国宝・重文数は全国第3位、史跡名勝天然記念物数は全国第1位。

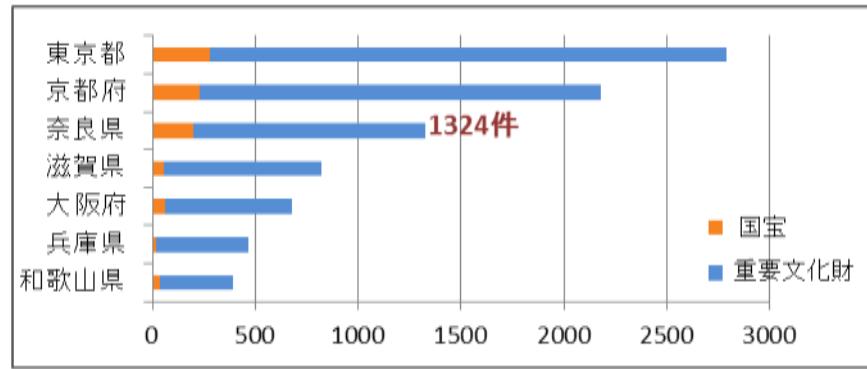
世界遺産	登録時期
法隆寺地域の仏教建造物(奈良県)	1993年12月
古都奈良の文化財(奈良県)	1998年12月
紀伊山地の靈場と参詣道(奈良県、和歌山県、三重県)	2004年7月

国宝・重文、史跡	件数(奈良県)
国宝・重要文化財	1,324件
史跡名勝天然記念物(国指定)	146件

■史跡名勝天然記念物



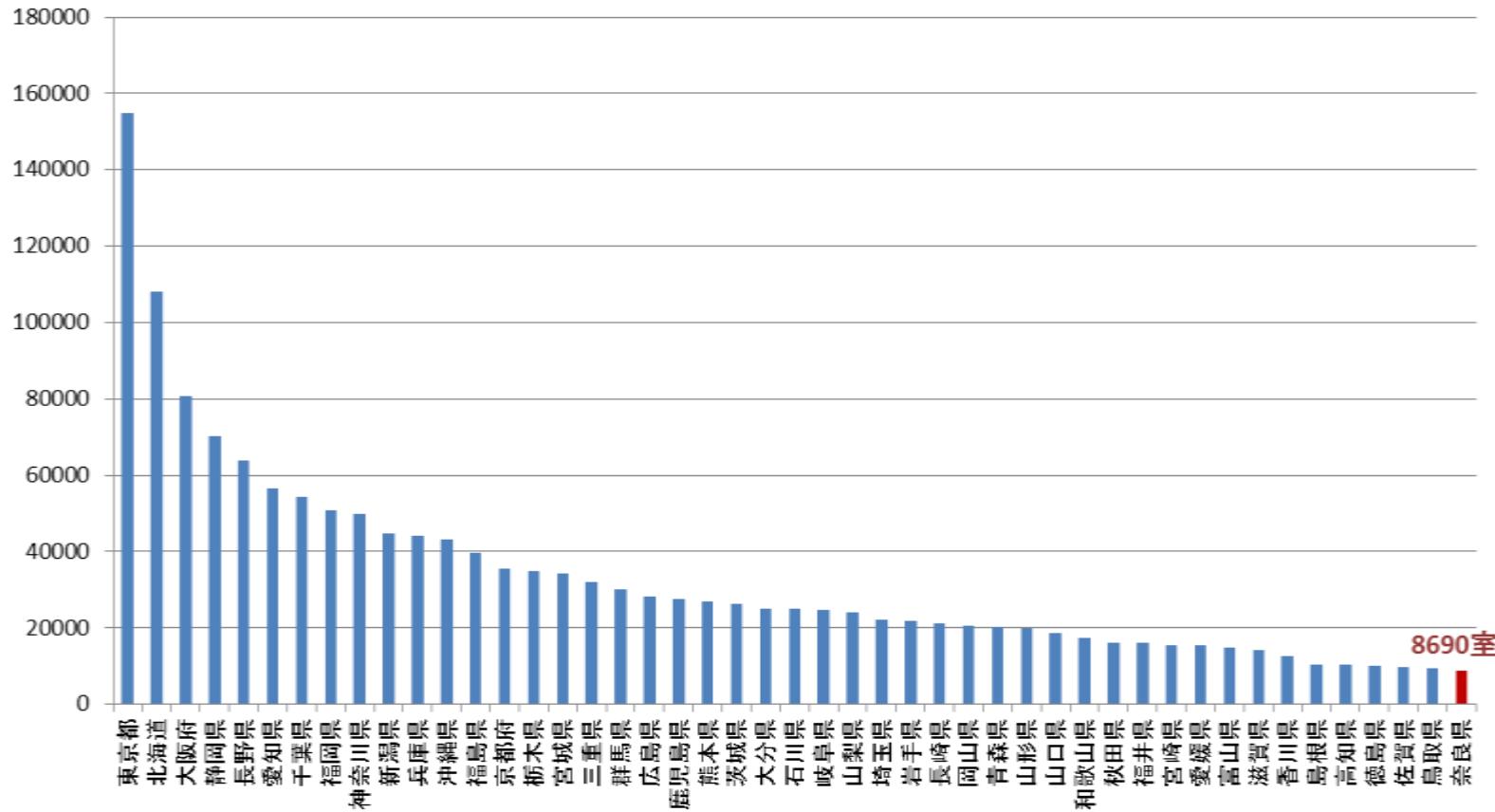
■国宝・重要文化財



国宝・重要文化財等都道府県別指定件数一覧(平成30年4月1日時点)

宿泊施設の客室数

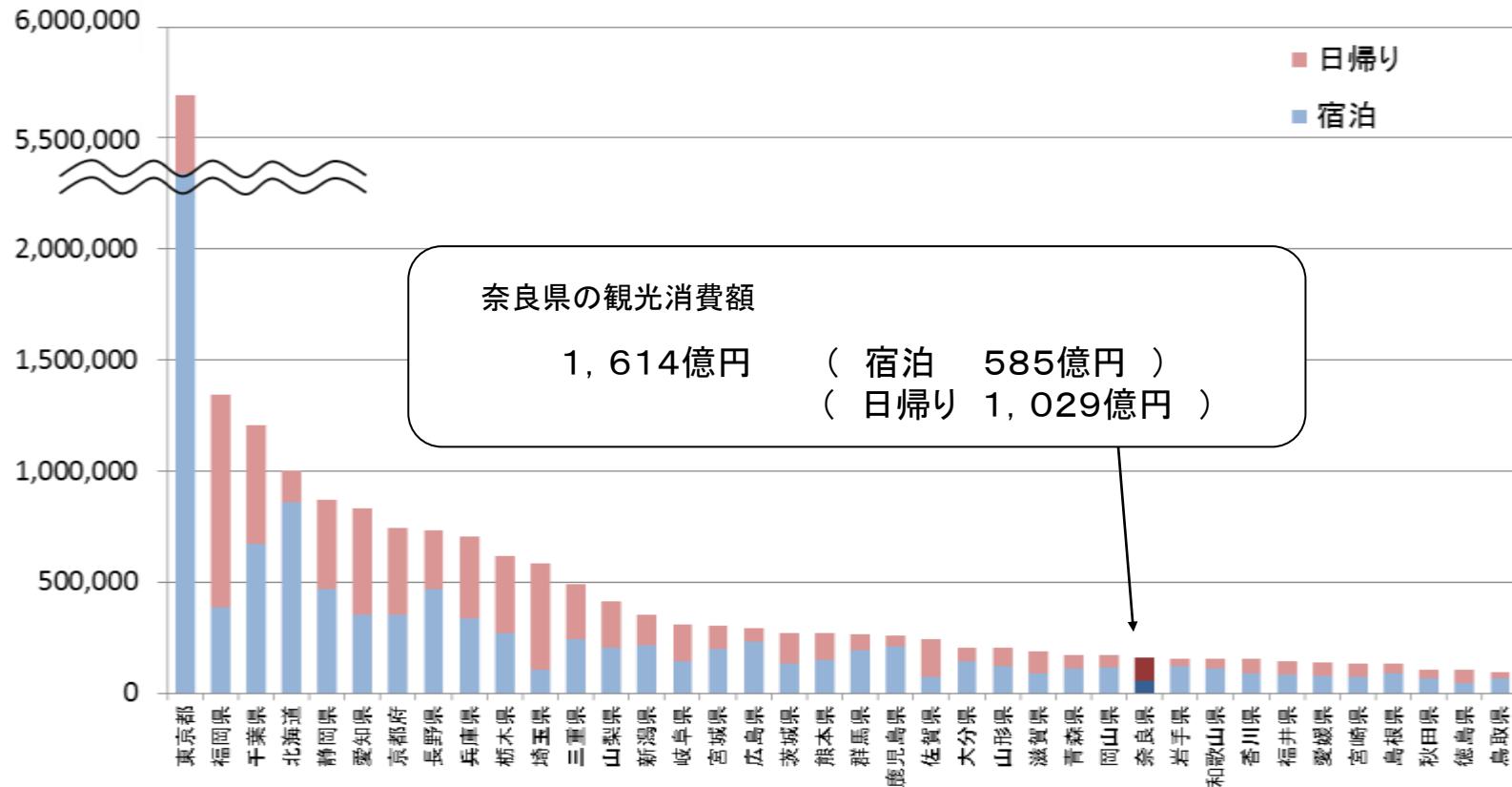
- 豊富な観光資源を有するにもかかわらず、「ホテル・旅館の客室数」は全国ワースト1位。



平成28年度衛生行政報告例(平成29年3月末時点)

観光消費額の状況

- 本県の観光消費額は1,614億円で全国ワースト11位。
- 宿泊客の観光消費額は585億円で全国ワースト11位

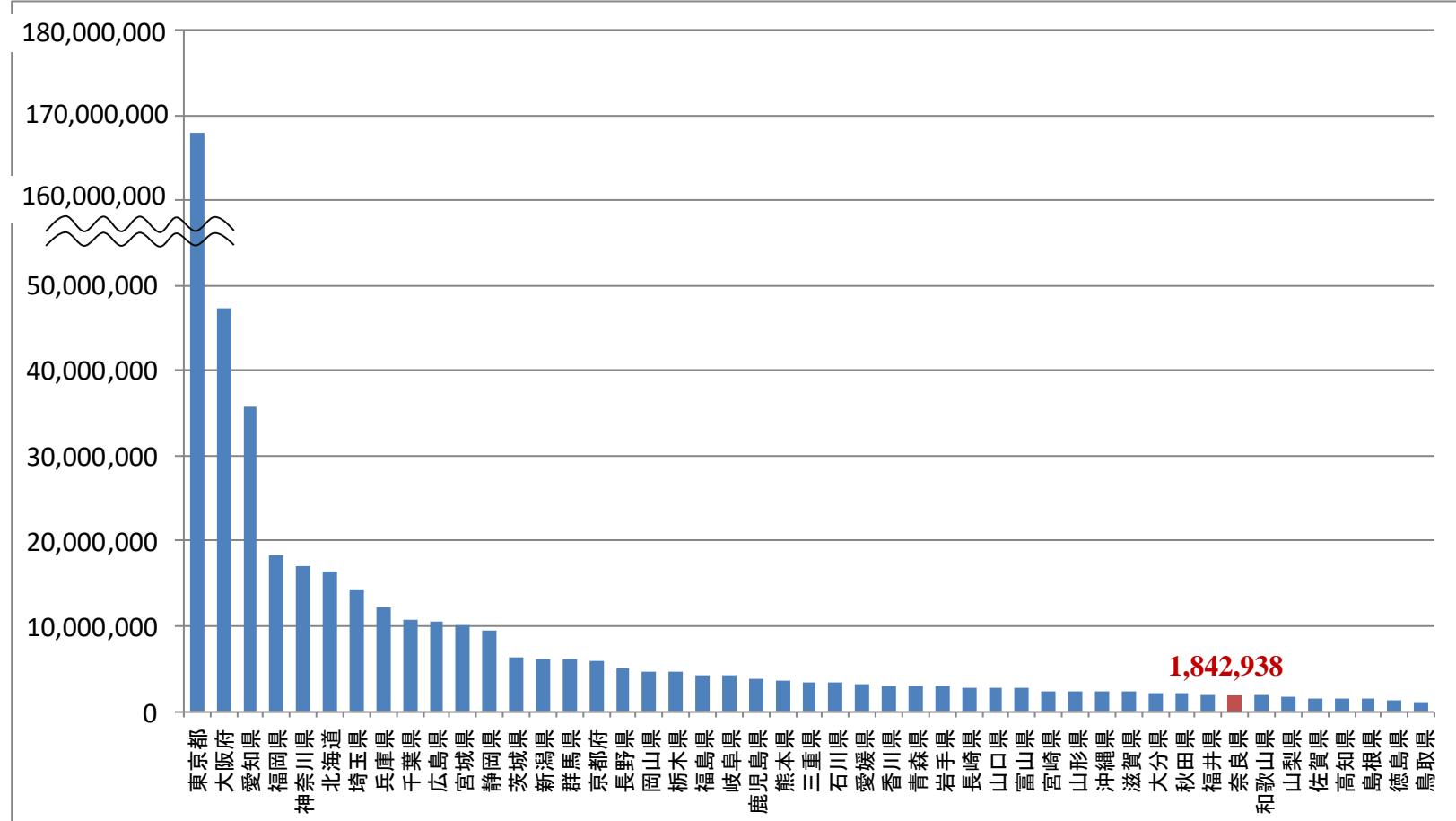


※大阪府は、「共通基準による観光入込客統計調査」を未導入
※福島県・神奈川県・富山県・石川県・大阪府・山口県・
高知県・長崎県・沖縄県は、集計中(H30年4月現在)

出典:共通基準による観光入込客統計(平成28年)

商品販売額(卸・小売業計)

○ 奈良県の商品販売額は、全国ワースト8位。



平成26年商業統計

県外消費率

- 奈良県は、県外での消費支出(購入)の割合が全国第1位と高い。

「他の都道府県」での購入割合(二人以上の世帯)

	順位	都道府県	消費支出 県外での 購入割合(%)
上位5県	1	奈良県	15.2
	2	岐阜県	13.7
	3	埼玉県	13.6
	4	佐賀県	12.6
	5	神奈川県	12.5

平成26年全国消費実態調査

健康寿命

○ 奈良県の健康寿命は、男性は全国第3位、女性は全国第18位。

健康寿命
(平均自立期間)

=

平均余命

-

平均要介護期間

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
〔男性〕										
65歳平均寿命	18位	10位	9位	17位	2位	8位	15位	6位	4位	3位
65歳健康寿命 (近畿順位)	16位 (1位)	8位 (1位)	10位 (1位)	11位 (2位)	2位 (1位)	5位 (2位)	13位 (2位)	4位 (1位)	3位 (2位)	3位 (2位)
65歳要介護期間	18位	11位	27位	5位	21位	18位	19位	35位	38位	30位
〔女性〕										
65歳平均寿命	32位	40位	22位	26位	29位	23位	41位	27位	20位	7位
65歳健康寿命 (近畿順位)	33位 (2位)	38位 (3位)	18位 (1位)	27位 (2位)	22位 (2位)	19位 (1位)	41位 (3位)	33位 (3位)	28位 (3位)	18位 (3位)
65歳要介護期間	22位	14位	25位	20位	12位	21位	20位	29位	32位	37位

奈良県健康づくり推進課「奈良県民の健康寿命」(H19～H28)

道路の整備率

高規格幹線道路

	全国	奈良県		
		全体	全国順位	うち京奈和自動車道
計画延長	約14,000km	97.1km	46位	48km
開通延長	11,513km	80.3km	45位	31km
整備率	82%	83%	26位	65%

(H30.3.31時点、全高速調べ)

一般道路（国道＋県道）

	全国平均	奈良県	全国順位
道路整備率	約62%	約40%	46位
歩道整備率	約46%	約28%	45位

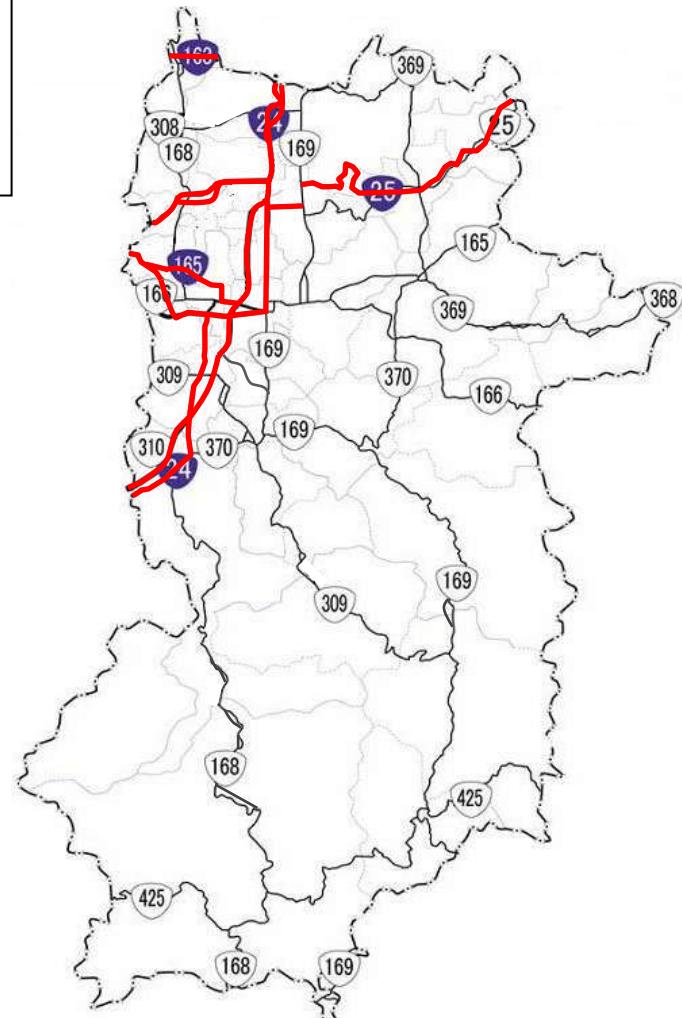
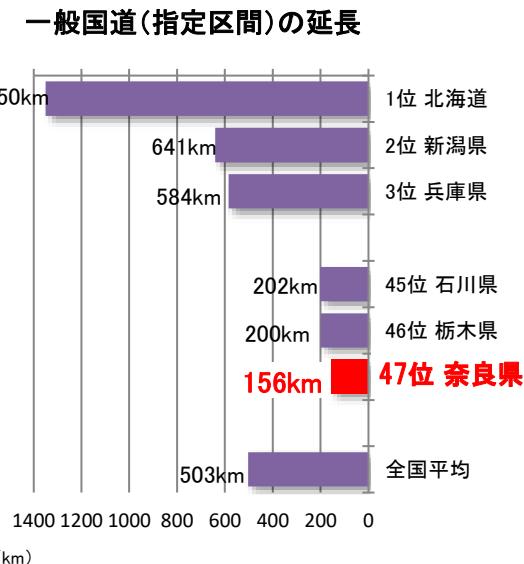
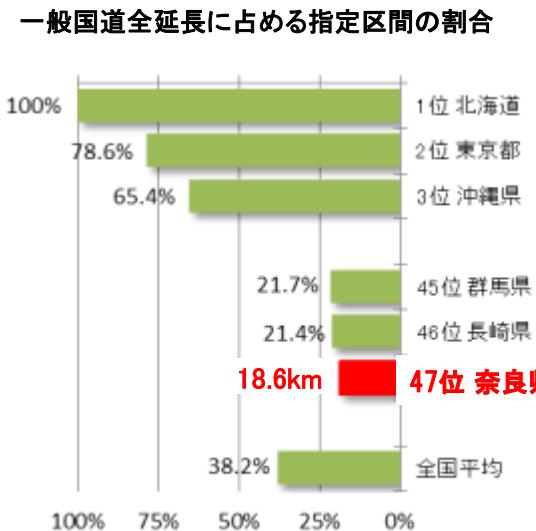
道路統計年報2017(H28.4.1時点)

※整備率＝整備済延長／実延長

整備済延長＝改良済延長(車線幅5.5m以上)－混雑度1.0以上の延長(車線幅5.5m以上)

一般国道(指定区間)の延長

- 奈良県における一般国道に占める指定区間の割合は18.6%で全国第47位。
 - 一般国道(指定区間)の延長も156kmで全国第47位。

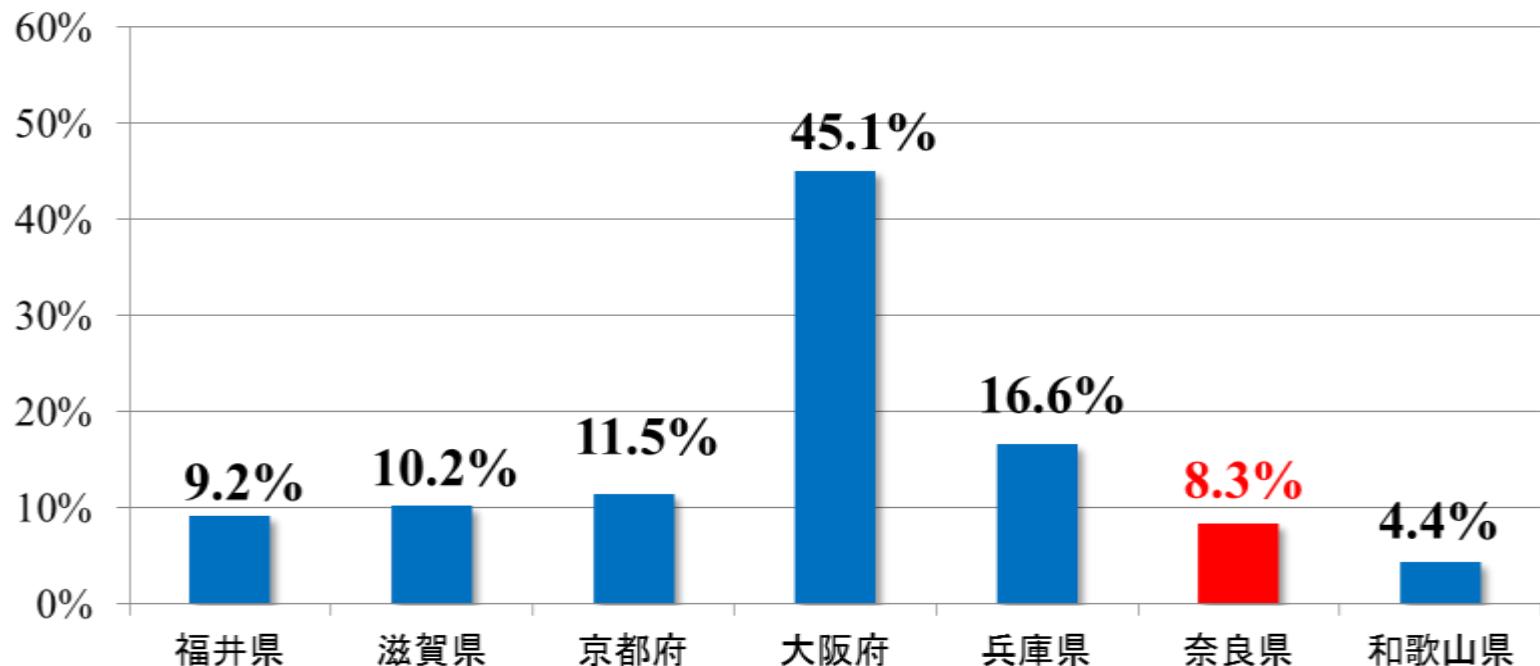


出典:道路統計年報2017
(平成28年4月1日現在)

凡例
—— 一般国道(指定区間)
—— 一般国道(指定区間外)

4車線道路の整備率

- 奈良県の県道以上の4車線化率は約8.3%で、近畿圏内では和歌山県に次いで低く、近畿ワースト2位。



出典: 平成27年度道路交通センサス

都市計画道路の整備率

- 奈良県の都市計画道路の整備率は約51%で全国第43位。

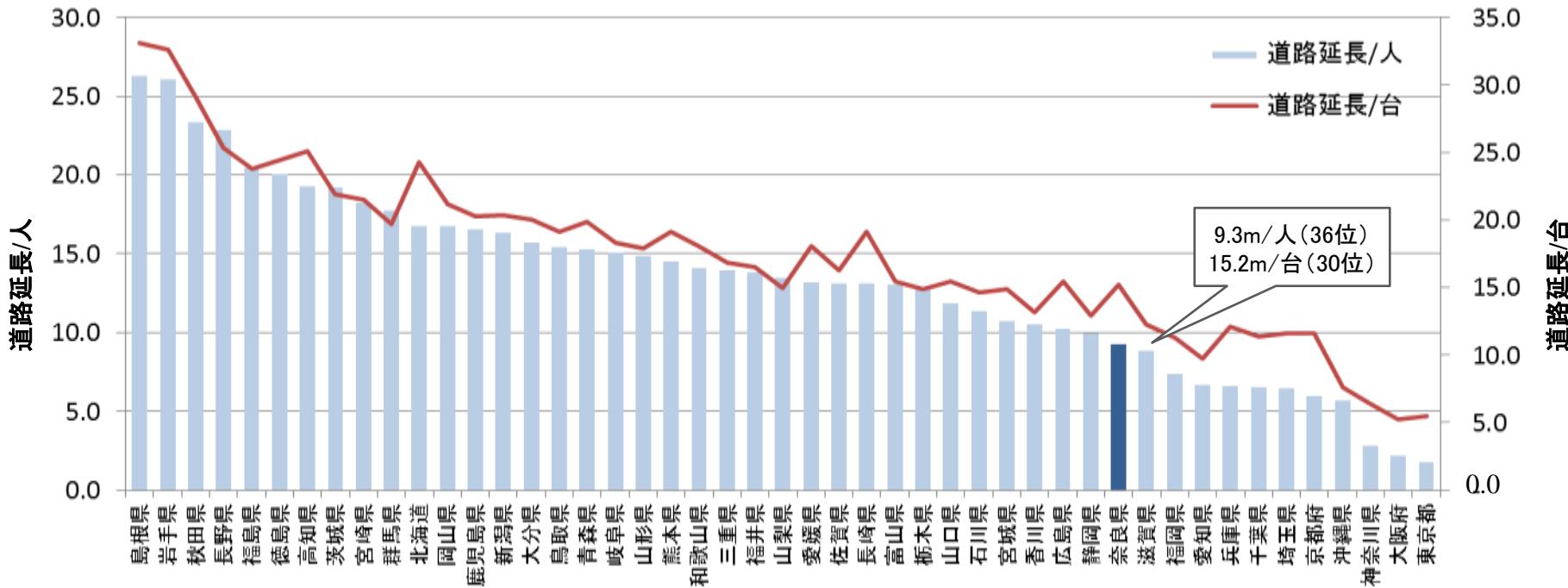
平成28年3月末現在

	全国	奈良県	全国順位
都市計画道路の整備率	約64%	約51%	43位
駅前広場の整備数	平均63個所	68個所	13位

出典:都市計画年報

県民1人あたりの道路延長

- 奈良県の県民1人あたりの道路延長は9.3m/人で全国第36位。
- 自動車保有台数1台あたりの道路延長は15.2m/台で全国第30位。

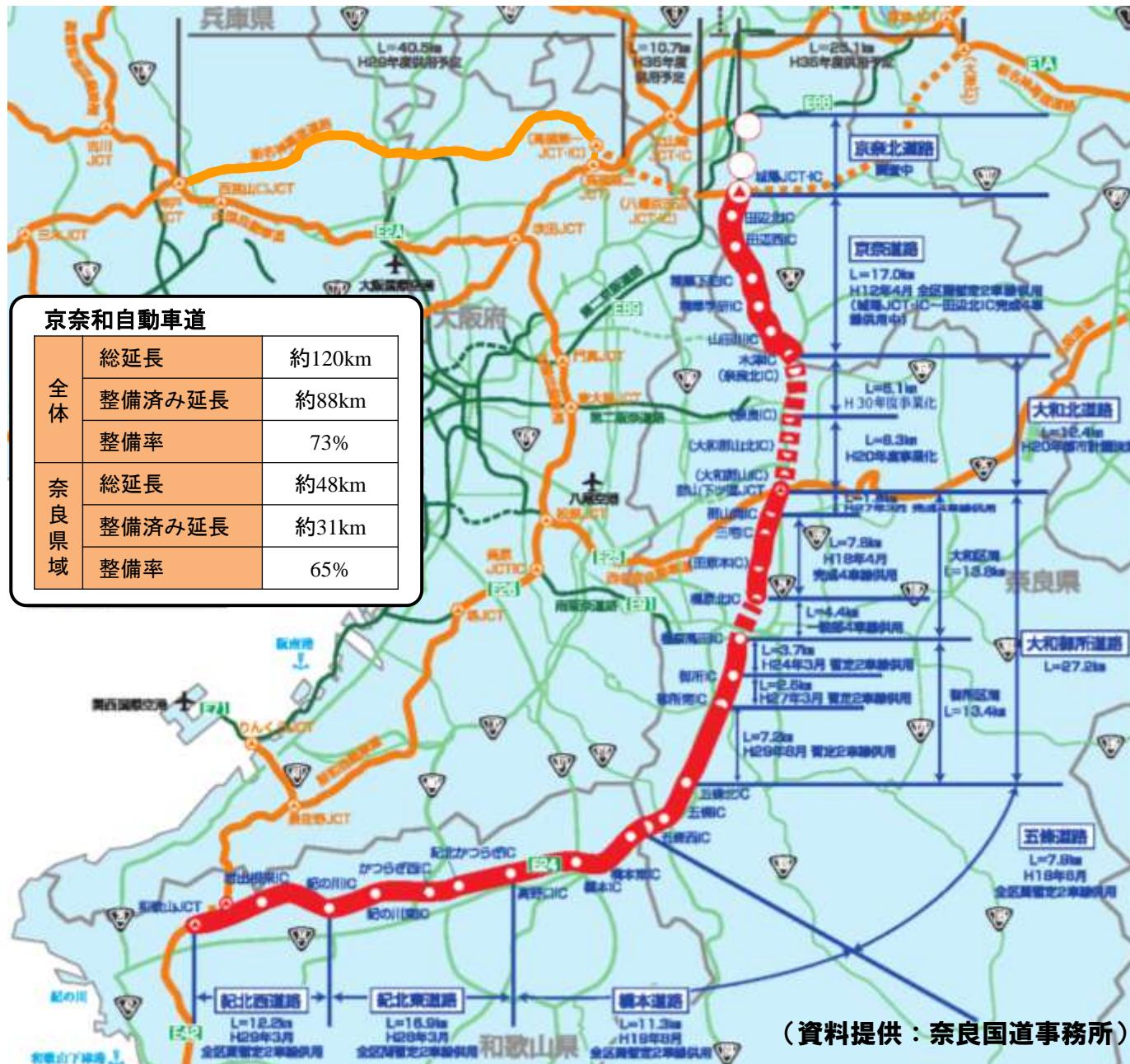


道路統計年報2017(平成28年4月1日時点)
社会生活統計指標－都道府県の指標－2017(H27時点)
自動車検査登録情報協会による統計(H28.3末時点)

紀伊半島アンカールート



京奈和自動車道の整備計画



(資料提供: 奈良国道事務所)

国道168号・国道169号の整備状況

＜国道168号の整備状況＞

- ・新天辻工区: H30年度新規事業採択(県)
- ・阪本工区: 事業中(県)
- ・辻堂バイパス: H30.3.18 完成供用(県)
- ・長殿道路: 事業中(国)
- ・風屋川津・宇宮原工区: 事業中(国)
- ・川津道路: H28.3.12 完成供用(県)
- ・十津川道路: 事業中(国)
- ・十津川道路(Ⅱ期): 権限代行による早期事業化を要望

＜国道169号の整備状況＞

- ・御所高取バイパス: H29年度新規事業化(県)
- ・高取バイパス: 事業中(県)
- ・伯母峯道路: H28年度新規事業採択(国)

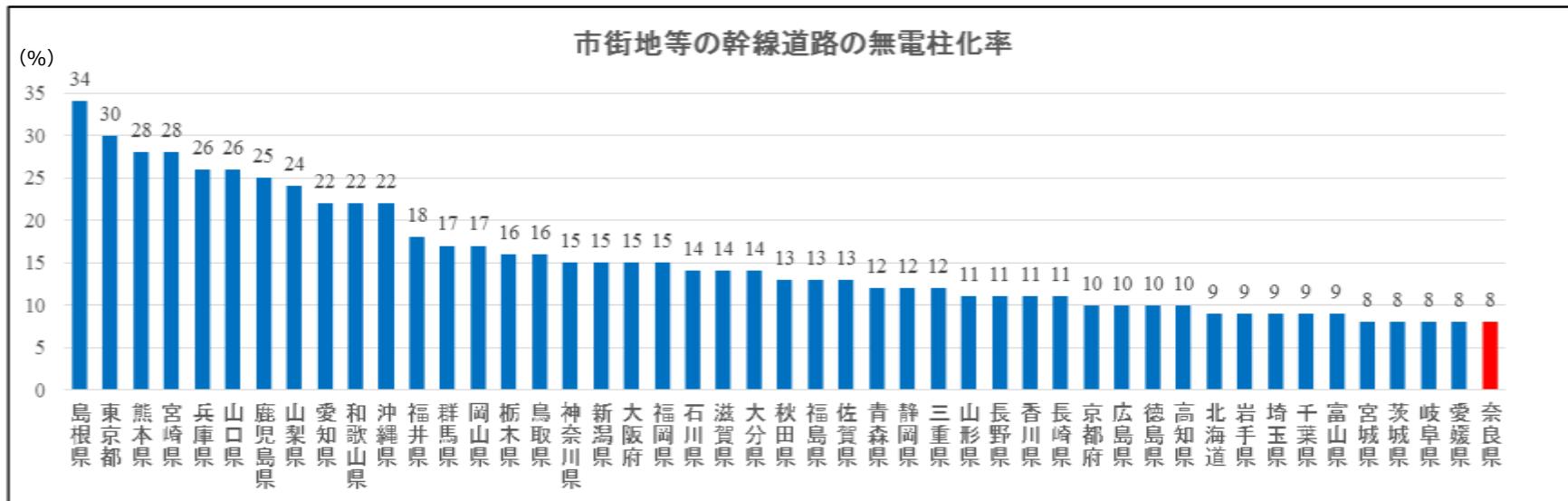


無電柱化率

○ 奈良県の市街地での無電柱化率は約8%で全国ワースト1位。

	全国	奈良県	全国順位
無電柱化率	約15%	約8%	43位

平成24年度末



出典:国土交通省

通学路の安全対策

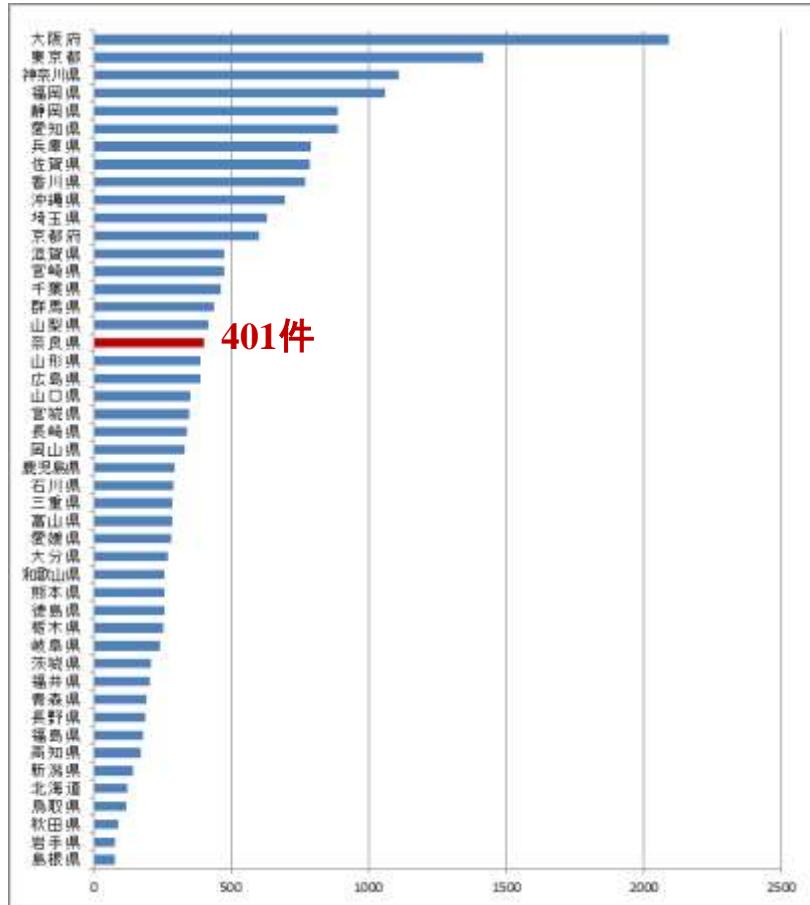
- 通学路の緊急合同点検を国、県、市町村の関係者(教育委員会、道路管理者、警察)で実施し、危険箇所等を抽出(～H24.11)
- 「奈良県通学路安全対策推進会議」の設置(H25.1.18)

(H29.3末時点)

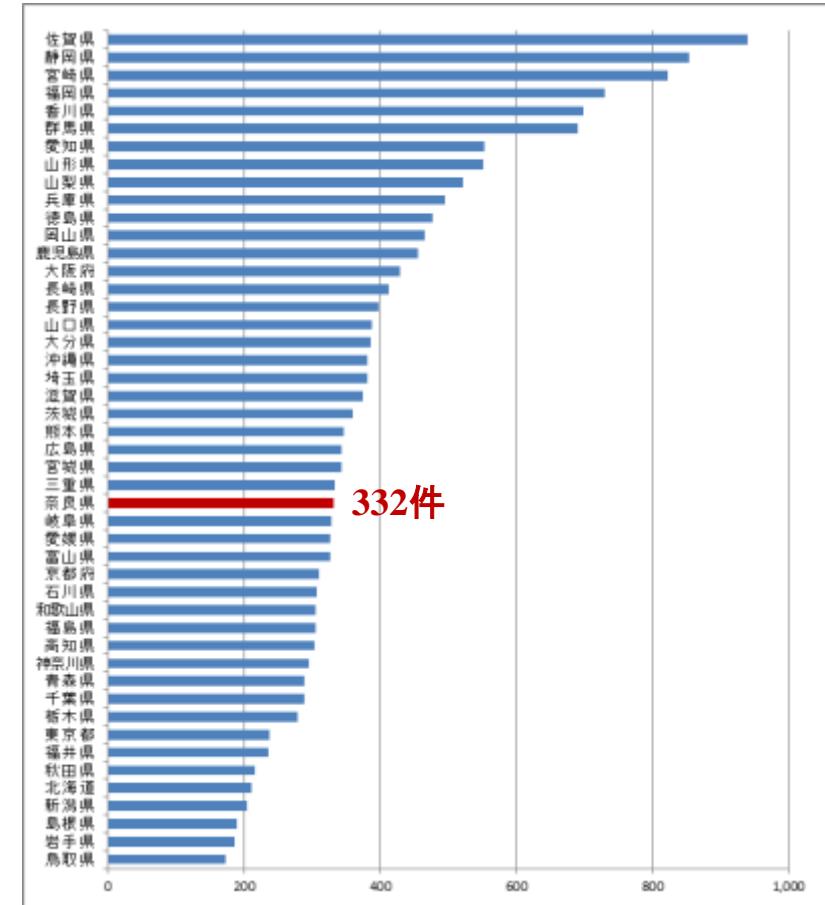
	対策必要箇所	対策済み箇所	整備率
奈良県	1,341	1, 306	97%
全国	74,483	71, 349	96%

交通事故の発生件数

- 奈良県内の交通事故の発生件数は、道路延長1,000kmあたり約400件、人口10万人あたりでは約330件。



【道路延長1,000kmあたり発生件数(平成27年度)】

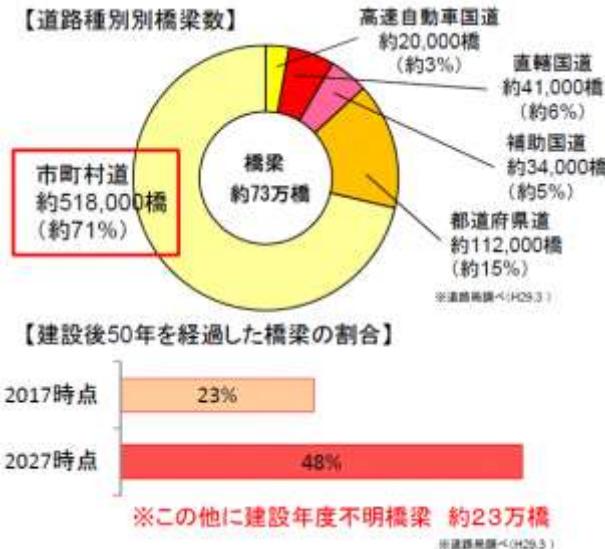


【人口10万人あたり発生件数(平成28年度)】

インフラの老朽化

- 奈良県では、2030年に架設後50年を経過する橋梁の割合が約6割となる。

■全国



【地方公共団体管理橋梁の通行規制等の推移(2m以上)】



■奈良県

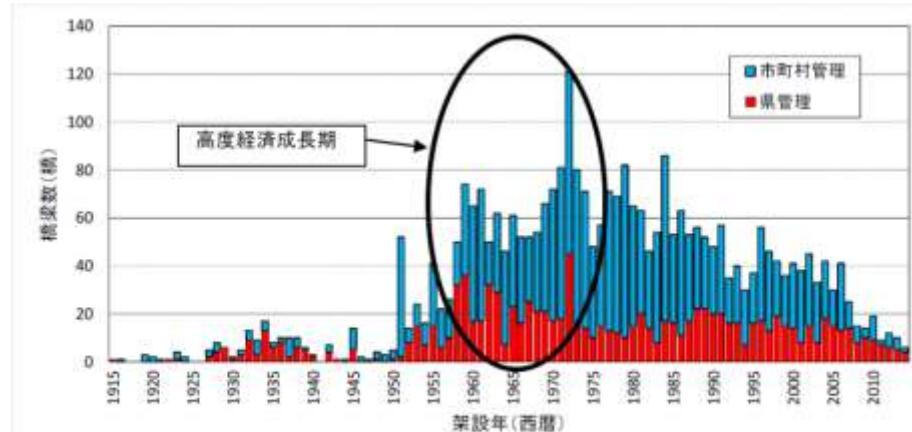
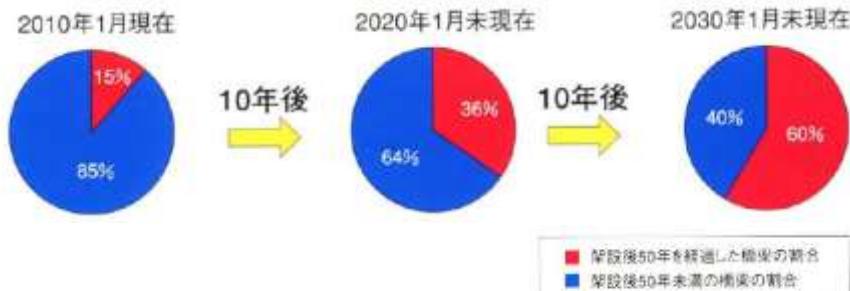


図 奈良県内の年次別架設橋梁数（県及び市町村）※不明橋は除く



道路ストックの点検実施状況

(1) 橋梁

H29.3末現在

	管理橋梁数 (2m以上)	点検実施数	点検実施率	要修繕数
NEXCO	96	29	30%	3
道路公社	8	0	0%	0
国	466	278	60%	20
奈良県	2,351	1,211	52%	158
県内市町村	7,398	3,656	49%	468
奈良県合計	10,319	5,174	50%	649

(2) トンネル

	管理トンネル数	点検実施数	点検実施率	要修繕数
NEXCO	0	0	0%	0
道路公社	4	2	50%	0
国	3	1	33%	0
奈良県	133	15	11%	6
県内市町村	40	19	48%	6
奈良県合計	180	37	21%	12

(3) 大型構造物

(※横断歩道橋、ロックシェッド、門型標識等)

	管理構造物数	点検実施数	点検実施率	要修繕数
NEXCO	39	29	74%	1
道路公社	3	2	67%	2
国	128	68	53%	4
奈良県	121	121	100%	37
県内市町村	54	37	69%	8
奈良県合計	345	257	74%	52

鉄道・船舶による貨物輸送量

○ 物流手段を100%自動車に依存している全国唯一の県であり、自動車輸送の根幹となる幹線道路の整備は極めて重要。

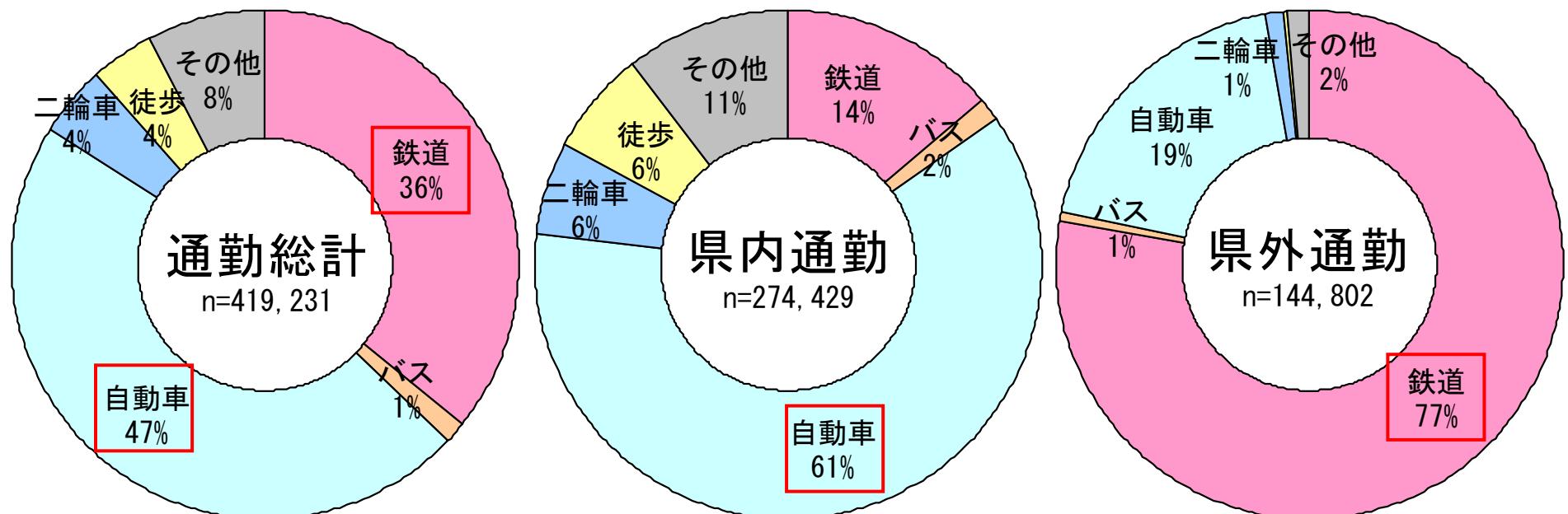
H28年度鉄道・船舶貨物輸送量 (単位:千トン)

	JR貨物 発着量	港湾取扱貨 物量(国内)
東京	5,401	33,973
神奈川	5,393	73,452
北海道	5,126	63,031
福岡	3,596	65,283
愛知	3,302	65,689
大阪	3,167	54,168
三重	3,081	24,300
埼玉	2,846	—
宮城	2,452	22,753
栃木	2,051	—
千葉	1,974	80,360
長野	1,969	—
大分	162	48,568
福井	159	4,635
徳島	111	5,397
高知	68	16,098
長崎	59	13,757
島根	43	2,171
滋賀	—	227
沖縄	0	15,320
奈良	0	—



県内・県外通勤の交通機関分担の割合

- 総通勤者の約4割が鉄道・バス、約5割が自動車・二輪車を利用。
- 県内通勤者の約6割が自動車を利用。
- 県外通勤者の約8割が鉄道を利用。

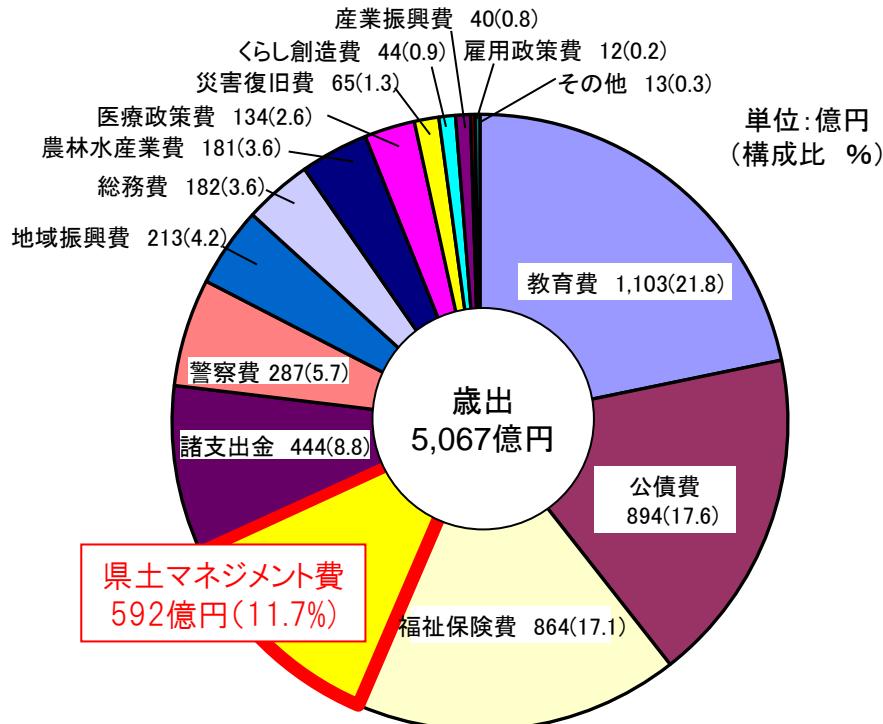


資料: 第5回パーソントリップ調査(H22)

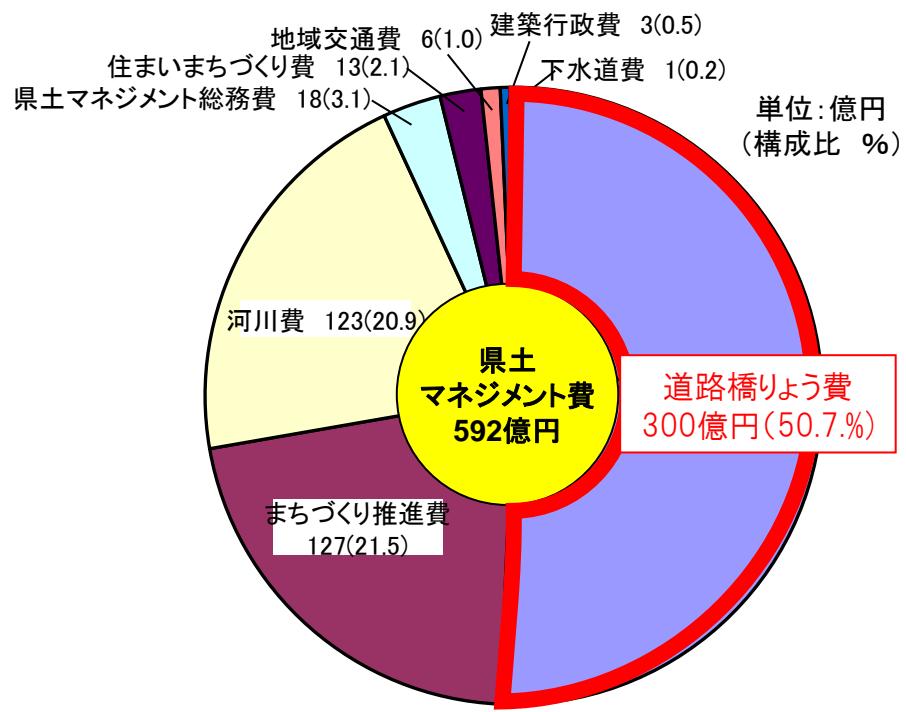
平成30年度当初予算の内訳

- 奈良県の歳出額のうち、県土マネジメント費は約12%
- 県土マネジメント費のうち、道路橋りょう費は約51%

<一般会計>



<県土マネジメント部 および まちづくり推進局>



奈良県の公共事業予算額(一般会計)

- 奈良県の平成30年度公共事業予算は、平成8年度のピーク時から1/3に激減

※ 直轄事業負担金含む

平成8年度

過去最高額: 1, 393億円



1／3に激減

平成30年度

500億円

H8

H30